株主通信

第32期第2四半期
2012.4.1→2012.9.30

SEC

証券コード：3423

株主の皆様へ

平素は格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要が続く一方、円高の長期化や世界景気の減速感など、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと当社グループでは、公共投資の減少による市場規模の縮小等の問題に対処すべく、中・長期的な成長に向けて、㈱仲田建設（新商号：エスイーリペア株式会社）の子会社化による「補修・補強市場」への積極的な事業展開や「海外（ベトナム）建設市場」における事業推進などに取り組んでまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は7,343百万円（前年同期比12.3％増）、また利益面では、建設用資機材の製造・販売事業における販売益増加、生産効率の向上や販売管理費のコスト圧縮などに加え、建築用資材の製造・販売事業において、震災復旧・復興需要の取り込みや首都圏市場での順調な受注による利益増加があり、増収増益となりました。

当社は、これからも人々の生命と財産を守るため、グループ一丸となって社会へ貢献してまいります。今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
森元峯夫

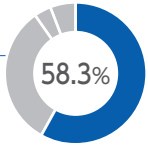
事業の状況

エスイーグループの事業は主に5つのセグメントにより構成されています。

建設用資機材の製造・販売事業

㈱エスイー

売上高構成比



売 上 高　**4,280百万円**　（前年同期比 1.2%増）

• 環境防災分野

前期は東日本大震災に起因する公共事業費5％執行保留の影響があったものの、当期は事業執行の回復が見られましたが、主力製品『アンカー』の災害関連物件における第3四半期以降への納入ずれ込みなどにより、売上高は前年同期比4.7%の減少となりました。

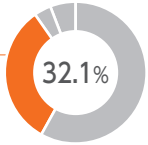
• 橋梁構造分野

斜張橋などの橋梁に使用される『斜材ケーブル』、主として補修・補強工事に使用される『外ケーブル』などの売上高が増加いたしました。この結果、売上高は前年同期比24.2%の増加となりました。

建築用資材の製造・販売事業

連結子会社：エスイーA＆K㈱

売上高構成比



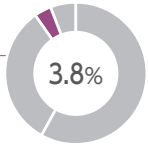
売 上 高　**2,355百万円**　（前年同期比 12.2%増）

建築用資材市況の厳しい状況が続くなか、東北市場での復旧・復興需要の取り込みが堅調に推移したこと、また首都圏市場でも旺盛なマンション需要を中心に、中小案件をきめ細かく取り込むことができ、前期に引き続き増収増益となりました。

建設コンサルタント事業

連結子会社：㈱アンジェロセック

売上高構成比



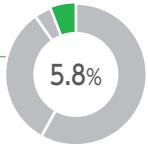
売 上 高　**276百万円**　（前年同期比 63.3%増）

国内公共投資の削減や政府開発援助（ODA）予算の減少など、厳しい経営環境のなか、外務省NGO審査案件の継続受注や環境省からの案件受注など、新規分野への事業展開を推進し、売上高は前年同期比63.3%の増加となりました。

補修・補強工事業

連結子会社：エスイーリペア㈱

売上高構成比



売 上 高　**426百万円**　（前年同期比 1,219.7%増）

第1四半期連結会計期間において㈱仲田建設（新商号：エスイーリペア株式会社）の株式を取得し子会社化いたしました。これにより、事業規模が拡大し橋梁・トンネル等の補修・補強工事での実績を積み重ねておりますが、競合激化や工事単価の下落など市場環境は厳しく、売上高は426百万円（前年同期は32百万円の売上高）、営業損失は34百万円（前年同期は28百万円の営業損失）となりました。

その他事業

売 上 高　**3百万円**　（前年同期比 13.9%減）

この事業分野には、「バイオマス事業」を含んでおります。この事業の売上高は3百万円となりました。

※売上高および売上高構成比は端数処理をしております。

第2四半期連結財務諸表

要約連結貸借対照表 (単位：百万円)

科　目	当第２四半期末 2012.9.30現在	前期末 2012.3.31現在
資産の部		
流動資産	11,415	12,908
現金及び預金	3,666	3,945
受取手形及び売掛金	5,617	7,105
たな卸資産	1,732	1,549
その他	469	368
貸倒引当金	△70	△60
固定資産	5,433	5,283
有形固定資産	3,813	3,814
無形固定資産	370	257
投資その他の資産	1,249	1,211
資産合計	16,848	18,192

科　目	当第２四半期末 2012.9.30現在	前期末 2012.3.31現在
負債の部		
流動負債	6,617	7,414
固定負債	4,062	4,505
負債合計	10,680	11,920
純資産の部		
株主資本	6,357	6,451
資本金	1,046	1,046
資本剰余金	995	995
利益剰余金	4,563	4,656
自己株式	△247	△247
その他の包括利益累計額	△190	△183
少数株主持分	1	4
純資産合計	6,167	6,272
負債純資産合計	16,848	18,192

要約連結損益計算書 (単位：百万円)

科　目	当第２四半期累計 2012.4.1～9.30	[ご参考] 前第２四半期累計 2011.4.1～9.30	[ご参考] 前期 2011.4.1～2012.3.31
売上高	7,343	6,538	15,405
売上原価	5,466	4,890	11,445
売上総利益	1,877	1,647	3,959
販売費及び一般管理費	1,725	1,817	3,588
営業利益又は営業損失(△)	151	△169	371
営業外収益	48	74	144
営業外費用	58	64	122
経常利益又は経常損失(△)	141	△159	393
特別利益	－	16	42
特別損失	13	0	51
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失(△)	128	△143	385
法人税等	71	△83	130
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益又は純損失(△)	56	△60	254
少数株主損失(△)	△3	△4	△1
四半期(当期)純利益又は純損失(△)	59	△56	255

要約連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科　目	当第２四半期累計 2012.4.1～9.30	[ご参考] 前第２四半期累計 2011.4.1～9.30	[ご参考] 前期 2011.4.1～2012.3.31
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー	667	317	301
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△91	△72	△120
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△885	△189	250
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△7	△6
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△308	48	425
Ⅵ 現金及び現金同等物期首残高	3,632	3,206	3,206
Ⅶ 現金及び現金同等物四半期(当期)末残高	3,324	3,254	3,632

(注) 財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主割当による新株式発行および配当予想の修正について

概要説明

平成24年11月27日時点の最終の株主名簿に記載または記録されている株主様を対象に、所定のお申し込みをいただき、1対1の割合で所有株式数に応じた新株式を割当てます。より多くの株主様に増資に応じていただけるよう、発行価額は、1株25円（ディスカウント率94.0%）とし、併せて、これまで1株20円としてきた期末配当予想を1株15円としました。

・株主割当って何？新株式を発行すると何が変わるの？

株主割当とは、所有株式数に応じて既存の株主様に新株式を優先的に引受ける権利を割当てる手法です。これは、増資後の株主構成に大きな変化が生じにくく持ち株比率の希薄化を防げるというメリットがあり、また、発行済株式数の増加や既存の株主様の持株数増加にもつながると考えられます。

・配当予想が20円から15円に修正されているが？

今回の新株式の発行は、既に所有されている株式と1対1の割合を予定いたしております。

つまり、今まで1,000株を保有されている株主様の場合、新株式1,000株が割り当てられ、権利の行使により所有株式数は2,000株となります。一方で、配当金については、今期の業績および株主様への利益還元を総合的に鑑み、平成25年3月期の配当予想金額は増資前配当金の50%増にあたる1株当たり15円とさせていただきました。

・権利を行使するにはどうしたらよいのか？

申込期間内に所定の申込手続きを行っていただく必要があります。

平成24年12月21日に株式申込証等の発送を予定しておりますので、お手元に届きましたら平成24年12月25日から平成25年1月18日までの期間内に、株式申込証に申込証拠金（1株25円）を添えて、横浜銀行長後支店の窓口営業時間内までに直接お持込いただくか、もしくは株式申込証のご郵送および申込証拠金のお振込みのお手続きを同窓口営業時間内にお願いいたします。

	平成24年12月21日		平成24年12月25日 ～ 平成25年1月18日		平成25年1月31日
1	株式申込証 （新株式割当ご通知） を郵送	▶ 2	申込期間： ◇株式申込証 ◇申込証拠金（25円／株） → 横浜銀行長後支店（窓口営業時間内）	▶ 3	新規記録日 （通常のお取引開始日）

さらに詳しく知りたい方は、当社ウェブサイトのIRページより10月22日に開示しております「株主割当による新株式発行に関するお知らせ」「配当予想の修正に関するお知らせ」ならびに12月21日掲載予定の「新株式割当ご通知」「新株式募集要領」「新株式お申込みについてのご注意」をご参照願います。

変化と新しい価値の創造

顧客に満足される新しい機能の創造
社会、自然環境との調和
社員の個性尊重　ー意欲と能力の発揮による各人の豊かさの実現ー
Making Changes,　Creation of New Values　for the Next Stage

エスイーグループの事業内容

建設用資機材の製造・販売

SEEE工法を軸として、地すべりを防止する「アンカー」や橋梁の落下を防ぐ「落橋防止装置」等の製造・販売をしています。さらに、PPPコンセッション事業の展開を行っていきます。

㈱エスイー

建築用資材の製造・販売

建築・土木のコンクリート型枠工事に用いるセパレーターや建物の内装工事に用いる吊ボルト等の製造・販売をしています。

連結子会社　エスイーA＆K㈱

建設コンサルタント

国内外で社会インフラ整備のための調査・計画・設計など、ソフトエンジニアリングの提供および、PPPコンセッションのエンジニアリング拡大を進めます。

連結子会社　㈱アンジェロセック

補修・補強工事

橋梁やトンネル等の社会インフラのメンテナンス技術を多数有し、補修・補強工事を中心とした事業を展開しています。

連結子会社　エスイーリペア㈱

海外関連会社

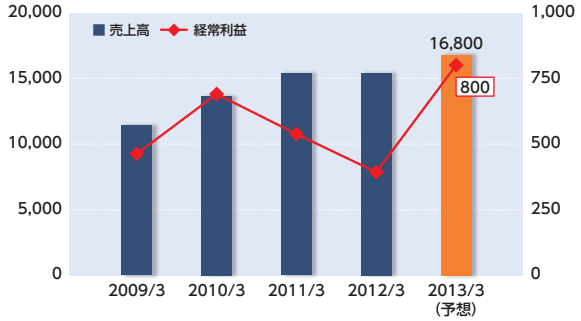
フランス：アンジェロップ
ベトナム：VJEC
韓国：コリアエスイー,T.I.S.
台湾：九春工業

平成25年3月期第2四半期連結決算ハイライト

売　上　高	7,343百万円
経　常　利　益	141百万円
期末配当予想	※1株当たり15円

※平成24年10月22日開示の株主割当による新株発行後の配当予想修正より。

・通期連結売上高、経常利益の推移（単位：百万円）



決算のポイント

当第2四半期累計期間の連結業績が増収増益

特に、㈱エスイーの「建設用資機材の製造・販売事業」における、利益率の比較的高い工場製品の順調な販売に加え、製造部門の生産効率向上や販売管理費のコスト圧縮、さらに、子会社エスイーA＆K㈱の「建築用資材の製造・販売事業」における、震災復旧・復興需要の取り込みや首都圏市場での順調な受注により利益が増加いたしました。

エスイーリペア㈱の設立

第1四半期連結会計期間において㈱仲田建設（新商号：エスイーリペア株式会社）を子会社化したことに伴い、補修・補強工事業をさらに拡大いたしました。

通期の連結業績における見通し

前期に比べ順調に推移すると予想されますが、第3四半期以降における各グループ会社の受注動向を慎重に見極めており、通期連結業績見通しは計画目標値を変更いたしません。

株式情報（平成24年9月30日現在）

株式の状況

1.発行可能株式総数	27,400,000株
2.発行済株式の総数	8,350,000株（うち自己株式674,218株）
3.株主数	1,166名

株主メモ

■事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日

■基準日

定時株主総会	3月31日
剰余金の配当	3月31日
中間配当を行う場合	9月30日

そのほか必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

■定時株主総会 毎年6月下旬

■単元株式数 1,000株

■株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

■お問い合わせ先

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324（フリーダイヤル）（土・日・祝日を除く9：00～17：00）
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。

※みずほインベスターズ証券は、2013（平成25）年1月4日以降はみずほ証券となります。

■公告方法 電子公告（http://www.se-corp.com/ir/koukoku/index.html）
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○ご報告：株主優待制度を活用した社会貢献団体への寄付について

平成24年3月期におきましては、選択式の優待品目のひとつとして、緑の募金を通じた東日本大震災の被災地復興に向けた『使途限定募金』の寄付を設定いたしました。

その結果、多くの株主様の善意により**合計金額39万円**が集まりましたので、公益社団法人国土緑化推進機構に全額寄付させていただきました。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

ホームページのご案内

詳細なIR情報や会社概要等については、当社ホームページをご覧ください。
http://www.se-corp.com

会社情報（平成24年9月30日現在）

商号	株式会社エスイー
所在地	〒163-1343 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号（新宿アイランドタワー）
創業	昭和42年８月
設立	昭和56年12月
資本金	10億4,610万円
従業員数	単体179名、連結355名
グループ事業内容	1.建設用資機材の製造・販売 ・環境防災分野 ・橋梁構造分野 ・PPP/コンセッション分野 2.建築用資材の製造・販売 3.建設コンサルタント 4.補修・補強工事 5.その他（超高引張強度コンクリートの開発等）
関係会社	㈱アンジェロセック（連結） エスイーA＆K㈱（連結） エスイーリペア㈱（連結） ㈱コリアエスイー（持分法適用、韓国） T.I.S.（ティアイエス）㈱（持分法非適用、韓国） ㈲日越建設コンサルタント（VJEC）（非連結、ベトナム） 九春工業股份有限公司（台湾） アンジェロップ（フランス）

役員

代表取締役社長	森 元	峯 夫
代表取締役副社長	大 津	哲 夫
常務取締役	岡 本	哲 也
常務取締役	塚 田	正 春
取締役	本 間	誠 治
取締役	今 田	顕
取締役	髙 橋	茂 雄
取締役	戸 澤	憲 行
常勤監査役	鈴 木	章 二
監査役	寺 石	雅 英
監査役	菅 澤	喜 男

SEC 株式会社 エスイー
http://www.se-corp.com

VEGETABLE OIL INK

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 www.fsc.org FSC® C013080

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。